

目 次

和製と舶来……………井元光 一… 1

〔昭和 41 年度官公庁の事業概要〕

Ⅰ. 昭和 41 年度建設事業の概要……………高橋和夫… 2

Ⅱ. 昭和 41 年度農林省農地局関係予算の概要……………井元光英四郎… 8

タイ国ナンブン発電所新設工事……………丸山昭平…14

タイの道路建設工事……………川井田友三…22

名阪国道の施工概要……………住友栄吉…26

天草架橋工事の概要……………栗原利栄…32

グラビヤ—天草架橋工事

中央線中野～三鷹間線路増設工事……………半谷哲夫…37

相模川総合開発

本沢調整池内のアスファルトフェーシング工事……………朝見清…41

建設省工事における土木機械の

使用実態と作業能力(その1)……………本田宜史…47

機械類賦払信用保険の概要と現状……………吉宮浩二…53

〔新機種紹介〕

みぞ切り船……………内田松豊…58

三菱 120 t/hr アスファルトプラント……………瀬松本登廣…60

〔建設機械化講座〕 第 37 回 現場フォアマンのための土木と施工法

XI. くい基礎工法(その3)

3. 既製くい基礎工法(1)……………綾亀 一…62

〔建設機械化研究所抄報〕

試験研究報告(No. 14)……………建設機械化研究所…66

〔文献調査〕

スイスにおけるタール安定処理の実際……………施工部会…70

文献調査委員会

〔支部便り〕

除雪機械展示実演会……………東北支部…72

第 3 回除雪機械展示実演会……………北海道支部…73

ニ ュ ー ズ……………(編集部)…75

行事一覧・編集後記……………(長瀬・塚原)…76

国産建設機械主要諸元表

◇表紙写真説明◇

石川島播磨 200-BWE 型バケットホイールエクスカベータ

石川島播磨重工業株式会社

本機は近年とみに機械化された土木業界の道路建設、宅地造成、埋立用土砂の採掘、港湾の建設作業をより一層合理化するため、開発した連続掘削機である。掘削使用範囲は泥土、粘土、ローム、砂、砂利およびこれらの複合地層から固結粘土、土丹層、風化花こう岩、砂岩などの軟岩に至るまで広く利用できる。また石灰岩、鉍石、石炭などのリクレーマとして利用する場合、塊の直径 100 mm から 150 mm 程度までは相当の能率を上げることができる。本機の主な特徴は次のとおりである。

1. バケットホイールの連続回転による強力な掘削力。
 2. 全油圧駆動方式であり、運転操作は容易である。
 3. 掘削範囲は地下 0.3 m、地上 4 m、1 回のバケットブーム旋回によって横幅 6 m 以上を掘削することができる。
 4. バケット爪、バケットの取替えは容易である。
 5. 本体は、軽量で移動が容易である。
- (注) 詳細については、本誌昭和 41 年 1 月号 58 頁を参照下さい。

— 主な仕様 —

形 式	200-BWE	バケットホイール回転数	0~12 rpm (油圧無段変速)
理論掘削能力	200 m ³ /hr	旋 回 速 度	0~0.6 rpm (同 上)
全 長	10,750 mm	走 行 速 度	0~2.5 km/hr (同 上)
全 幅	2,640 mm	登 坂 能 力	30% (約 17°)
輸 送 時 全 高	3,000 mm	旋 回 範 囲	360°
バケットホイール直径	2,600 mm	リヤコンベヤ旋回範囲	機体に対し左右各 90°
掘削可能高	地下 300 mm、地上 4,000 mm	原 動 機	1,800 rpm 連続定格 50 PS
リヤコンベヤ払出高	2,700~3,300 mm	全 機 備 重 量	約 14,000 kg